

島田市こども館の事業『特別支援学校等・特別開館事業』に参加しました

小児看護学看護方法Ⅰの授業の一環で、障害者手帳や療育手帳をお持ちのお子様とその兄弟、親御さんをおびりあ4F・こども館『ぼるね』でお迎えし、一緒に過ごすことができました。

普段ほかの子と同じように遊ぶことができない等の経験があるお子さんたちが、安全に落ち着いて遊ぶことができるように、看護学校の学生がサポートさせていただいています。



お子さんたちの笑顔、目の輝きを写真でお見せすることができませんが、学生たちと2時間ほど関わり、だいぶ打ち解けることができました。

また親御さんは普段と違うこどもの様子に目を細めて喜んでおり、子どもが初めて会う学生と接する姿に「成長を感じた」と言っていたく事ができました。子どもたちの隠された力・可能性を少しだけ引き出すことができたように思います。こども館は魔法の国。みんな笑顔でした。学生の真剣な表情もステキで引率教員もほっこりしました。

